



学校だより

か(かながえ深く、学習に励む子) ね(ねばり強く取り組む子) だ(だれとでも仲良く助け合う子)



『緊張』と『誉める』ことが子どもを育てる!!

校長 村地 信彦

5月28日には、1学期の大きな行事の一つであるスポーツフェスティバルがありました。入学・進級して間もないころから当日まで、子どもたちは演技や競技の取組に努力を重ねてきました。当日はどの学年もそれぞれに素晴らしい姿を披露してくれたと思います。

「本番に強い!」とよく言います。それまでの練習ではできなかったことや、みんなの息がうまく合わなかったことが、当日本番に見事成功したりぴったり合わせることができたり…、確かにそんなことが少なくはありません。

しかしながら、それまでのそれぞれのがんばりや、なんとか成功させたいというみんなの思いのもとでの取組の継続と努力の積み重ねがあってこそだと考えます。それと、「本番に強い!」といわれる要素がもう一つ。それは、適度に『緊張』することだと感じています。

スポーツフェスティバル当日は、たくさんの保護者の皆様の参観をいただいたの開幕でした。運動場に立つ子どもたちは『緊張』しながらも、「たくさんの方に少しでもいい演技や競技を見てもらいたい、みんなの力を合わせて少しでも記録を伸ばしたい、という思いが、子どもたちの心をつないでいくのだと思います。皆様のおかげで、大きく成長させていただいたスポーツフェスティバルでした。本当にありがとうございました。

さて、1学期を終えようとするこの時期、ご家庭で1学期をふりかえって、どんながんばりができたかを話し合ってみて下さい。その際に、こんな事ができるようになったという「伸び」について誉めることを中心とした関わりをお願いします。たくさん誉められた子どもは、人の良さにも気づき、人を認める子どもに育てていく、そして、もっとがんばろうとするのではないのでしょうか。



お知らせとお願い

滋賀県教育委員会では教育情報をタイムリーに詳しくお伝えするため、従来の印刷版「教育しが」に加え、今年度から、電子版「教育しが」を発行します。印刷版の保護者向け情報誌「教育しが」と合わせてご覧ください。
<https://www.pref.shiga.lg.jp/edu/gaiyou/koho/edushiga/>

送迎について

やむを得ずお子さんを車で送迎されるときには、必ず駐車場に車をとめてください。学校前の道路(幼稚園前)や体育館横(住宅前の道路)で車の乗り降りをするのは大変危険です。ご協力よろしくお願いします。

先日、家庭学習の手引きを配布しました。3年生以上は自主学習ノートの使い方の指導が終わりました。毎日の積み重ねが、大きな力になります。宿題以外にも興味のあることや苦手なことなどを学習できるといいですね。

また、学用品の準備は落ち着いて学習に向かうために大切なことです。「鉛筆ははずってあるか」「不必要なものは入っていないか」など、一度、お子さんと一緒に確認してください。